

湖山地区公民館建設に向け第一歩



湖山地区地域づくり懇談会

平成23年9月30日

鳥取市の幹部12名の出席の下、地域づくり懇談会が開かれ、湖山地区の地域課題について話し合いました。主な内容は次のとおりです。

①公民館の早期建設についての回答

「旧湖山町農協跡地」を候補地とし、調査、協議を始めた。協議の窓口となる「**建設委員会**」なる組織を結成していただき、建設に向けて協議をしたい…との回答を受け、H24年早々にも建設委員会(15人程度)を立上げる予定です。

②ヒストリロードの整備についての回答

湖山地区には尾車文五郎碑、和泉式部の産水井戸、朧衣塚、大隈段古墳等、多くの文化財、歴史遺産があり、今後はより効果的に、歴史を巡るルート紹介が出来るよう、また、散策道路の美化舗装についても、鳥取市文化財課と連携し取組んでいきたいとの回答を得た。

和泉式部の産水井戸



イチ、ニ、サン、シー



皆、真剣そのもの!

東日本大震災発生からの今年から、これまで湖山西地区と交互開催だった消防・防災フチャが単独開催になり、10月23日、湖山小学校にて23地区自主防災会の百四十八名が参加して行われました。

繰り返しの訓練を怠らないように

消防・防災フチャに148名参加

訓練種目は、

- ①避難訓練
 - ②救急救命講習(A・E・D)
 - ③三角巾救急救命講習
 - ④水消火器による消火訓練の4種目を、湖山消防団の指導のもとに、参加者全員、熱心に取組みました。
- 「災害は忘れた頃にやってくる」といわれています。日頃の継続的な訓練を行うことにより、「備えあれば憂いなし」にしたいものです。

消化開始!

第2回湖山地区文化祭

湖山の文化が花開く



湖山公民館会場

出展者：95人
出展数：209展
来場者数：314人

のんを始めたたくのんに
の出展していただきました。



湖山体育館会場

参加団体：14団体
来場者数：425名

なが会場に
きわたっていました。



茶屋二区会場

出展者：13人
出展数：34展
来場者数：82人

大学生も加わり町内あげ
て接待をしていました。



湖山あおぞら市

約2000人参加しました。湖山池遊覧船
アマチュアコンサートも大盛況!!
香美町の但馬牛はうまかった。



茶屋三区会場

出展者：6人
出展数：27展
来場者数：83人

区におまい
の々のが展
れてました。



大石橋会場

出展者：16人
出展数：69展
来場者数：98人

一展として開
して年となりました。

湖山地区自治会は、今年から「地域ミニミニ計画」に基づいて湖山地区のまちづくりを積極的に進めてきているが、事業推進に当たり次の2点がネックになっており、各町区で議論をお願いします。

☆自治会役員任期を2年に
現在、自治会役員は区長・各種団体長で構成されているが、近年、一年任期の区長が殆どであり今年は2町区のうち、町区が交代)で、自治会運営が難しい状況があります。

従って、現在区長が一年任期の町区は、出来るだけ複数年任期の検討をお願いします。

☆会計、事業年度の見直し
現在の会計、事業年度は1月1日～2月 日の期間です。一部の各種団体は既に、行

事業推進に一層の協力を

果も見てね!

町内会。大いんなを紹介しす

他地区自治会も4月1日～翌年3月 日への移行を済ませているのが実態です。当、湖山地区も行政機関の期間に合わせることが望ましいと思えますので、各町区で検討をお願いします。

☆是非、検討を
強制ではありませんが、自治体と各町区は密接な関係にあることから、是非、検討をお願いいたします。

大石橋町内会のまちづくり

※はじめに

大石橋町内会は、昭和の末頃までは、小川（大井手用水）があり、メダカが泳ぎホタルが飛び交い、野鳥（ウグイス、メジロ等）が飛来し、時にはタヌキの訪問があり、東は久松山を眺望する事ができ、生態系豊かな実にのどかな町内でした。平成になり、都市計画によって市道を境えて北側が工業専用となり、第一種住居地域である町内は、まさに、人の住む地区と、住めない地区の境界地区となりました。田畑は事務所となり、小川はコンクリートボックス化、交通量増大、工業用電線、電話、ケーブルTV線が、無秩序に張りめぐらし、マンション建設により、眺望は遮断されてしまいましたと、同時に町内の人々の交流も徐々に失われてきました。平成20年“美しいまちをめざして”を目標にして緑化活動で汗をかくことにしました。その中から人々の心のつながりが育つことを願って。



※活動一市道公共空地、広場の緑化

- (1) 平成20年大石橋まちづくり協議会設立
(メンバーは町内公募10名、町外4名の計14名)
- (2) 施工、及び維持管理は町内の人達で行っている。
- (3) 全ての費用は町内の皆さんの寄付金で賄っている。
- (4) 公共地は鳥取市と町内会とで占有許可契約をしている。
(5年毎更新)
民地の理解と許可を得て民地も植栽し、管理も行っている。

①市道湖山東12号線

○ 市道、民地に植栽

ナンキンハゼ	38本
サザンカ	61本
黒金モチ	1本
山ツツジ	41本
アオキ	22本
ウツギ	6本
アベリア	2本
ツワブキ	128本
ヒガンバナ、スイセン等	



施工中

施工前



完了



②せせらぎ



施工前



作業中

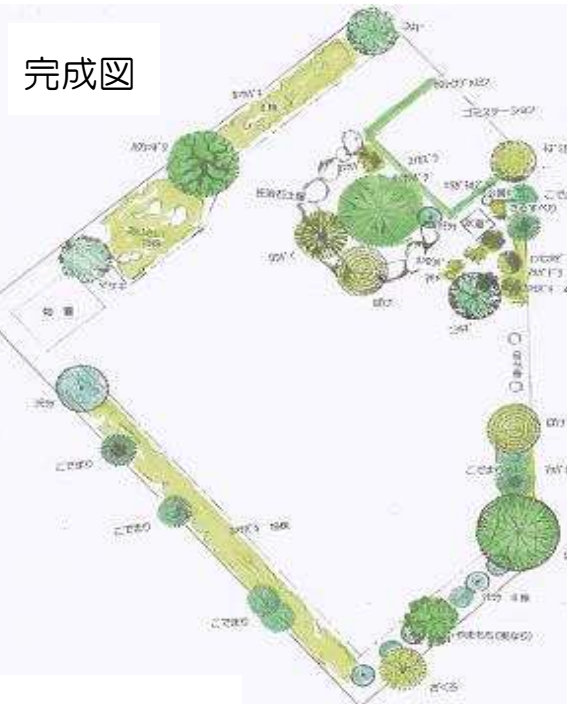


整地完了



完成

③さんさん広場



完成図



字名の発祥の地点に碑を立てる



←暗渠排水工事



※波及効果

- ◎町内まちづくり通信“ざっくばらん”の発行
(12月現在…第18号発行)
- ◎町内の交流が徐々に活発化してきた。
(釣り倶楽部・写真倶楽部ができる)
・釣りや、写真等でお互いの交流ができている。
・懇親会1~2回/年が開催されるようになった。
- ◎タウンアート展が毎年開催されている。
- ◎町内役員は1年毎に交替しているため、長期任期のまちづくり協議会が継続的の事業について町内役員会の補完をしている。
- ◎道路の植栽により、交通安全に寄与している。
植栽による圧迫感でスピードダウン。
鳥居支柱全部に反射テープ



タウンアート展(3回目)